

下市町公共施設 個別施設計画

策定年 R2年3月1日

(1) 施設概要等

施設名称	下市町役場（本庁舎）	所管課	総務課
所在地	大字下市1960番地	延床面積	2196㎡
構造・階数等	RC・3階建（書庫・車庫等の付属施設あり）	建築年	S48
大分類	行政系施設	中分類	本庁舎
優先順位の方針	本庁舎であり、災害時の防災拠点及び避難所としても重要な施設であり、強靱化を図る必要がある。所管課としては最優先の施設である。		

(2) 基本的な方針等

管理上の課題	本施設は、耐震化やバリアフリー化等を実施しておらず、また老朽化が著しい。H30年度実施の耐震診断では耐震性能不足判定。		
基本的な方針	通常の維持管理		
	長寿命化		
	大規模改修	○	バリアフリー・LED・空調更新・老朽化などの対応
	耐震化	○	枠付き鉄骨ブレース工法を検討
	建替え		
	廃止		
	複合・集約等		
	民間委託・売却		
	その他		
基本的な考え方	現庁舎の大規模改造（耐震化含む）を予定している。財源等も勘案しながら、第1期に対応を完了する予定で、長寿命化を図る。		
計画期間	第1期 R2年度～R11年度		

(3) 対策費用

年度	内容	概算費（千円）	備考
R2	バリアフリー化（トイレ改修・多目的トイレ設置、スロープ・リフト設置等）、電気施設強靱化（自家発電設置等）などを予定	50,000	
R5～	耐震化・LED化・空調更新及び各種老朽化工事などを予定	450,000	ながら工事を予定
通年コスト（R2）	保守コスト（手500、消防500、電気500）	1,500	上記改修後再試算
通年コスト（R2）	運用コスト（燃1500、光熱水9500）	11,000	〃
通年コスト（R2）	修繕コスト	3,000	〃